

2011年 3月10日 東大合格発表レポート (南賢司)

[8:07]

ついに東大の合格発表の日が来ました。合格発表のときに東大を訪れ始めてから4年目です。前の日は早く寝ようと思っていたのですが、ケーブルテレビで「花より男子」(韓国版)がやっていたのでそれに見入ってしまって3時ぐらいに就寝です。かなり後悔です。睡眠3時間ぐらいで新大阪に到着します。いつものごとく松下さんとともに新幹線の車両に乗り込みます。今年はテンションが高いので、新幹線の写真まで撮ってしまいました(笑)。そして車両に乗り込むと車内販売のミックスサンドイッチに手を出します。危うく自分で買って食べそうになったのですが、お金を払う直前に気づいて、「ここは松下さんがごちそうしてくれるところですよね♪」と2011年度最高の笑顔で話しかけ、見事サンドイッチをゲットすることに成功！ありがとう松下さん。



[10:43]

いささか松下さんとの歓談を楽しんだあと深い眠りに落ち、気づけば東京駅に到着。松下さんは眠っていて富士山を車窓から見れなかったことを後悔していました。それにしても花粉のひどさが尋常ではありません。“いくら目をこすってもこすりすぎることはない”という状況ですよ。目薬を差した後に、できるだけこすらないように努力するも、またこすり始めるときりが無い。ほんと苦しいです。くしゃみのしすぎで腹筋も割れましたよ。いやちょっと言い過ぎました。丸の内線の東京駅で花粉対策の飴を松下さんが購入し、それをもって食べましたが効果のほどはさだかではありません。そうこうするうちにすぐさま本郷三丁目に到着。みなさんもいずれ気づくと思いますが、真横に「くすりの福太郎」があります。存在感ありすぎです。この顔がスマイルなのかどうかは問わないようにしましょう。東大付近の交差点を颯爽と通り過ぎ、ついに赤門に到着いたしました。



丸の内線 本郷三丁目



くすりの福太郎



東大赤門付近の交差点



赤門

[11:10]

赤門前で東大新聞を購入し、合格発表が行われる掲示板のところへ移動します。毎年12:30 ぐらいから発表が行われるので、少し時間が早かったのであまり受験生はいませんでした。集まっていたアメフト部を眺めて卒業生を探そうとしていると、急に「先生！」と声をかけられました。昨年度文二に合格した卒業生でした。今年受験した同級生の結果を心配して来ていたそうです。友情に感動しますね。

まだ1時間ぐらい余裕があったので、学食に行くことにしました。やっぱり東大の学食は趣がありますねー。何度来ても楽しいところです。っと、ここでも卒業生に遭遇！食べていると「南先生ですよ？」と声をかけられます。2年前に文一に合格した人でした。当初は公認会計士の資格を取るために熱心に勉強していたそうですが、現在はその勉強をやめて少し余裕が出てきたと言っていました。バイト前のスーツ姿でしたが相変わらず聡明な感じは健在でした。



掲示板付近のアメフト部の人達



掲示板付近のラグビー部の人達



掲示板付近の寒そうな人達



番号が貼り出される前の掲示板



伝統と格式ありそうな学食



A 定食

[12:15]

昼ごはんを食べて心が穏やかになったところで、いざ掲示板へ突撃！すでに応援団の楽器の音などが聞こえ始めていたので、「すでに発表は始まっていた!？」と焦りましたが、そんなことはなく、掲示板の裏ルートを通って文系学部の発表場所へ近づきます。あまりの人の多さに辟易^{へきえき}して、列の中に入って並ぶことはしなかったのですが、発表とともに掲示板に行くことはできませんでしたが、その分だけ、横からの写真や応援団の方の写真を撮らせていただきました。応援団の方の熱血ぶりはすごかったですね。眉間の血管が破れて恐ろしいことになるんじゃないかと思うほどの声量で「合格おめでとうございます」と叫んでいました。ひとしきり応援の風景を見た後で、教え子の番号を探しに出かけます。何人かの番号を聞いていたのですが、どれも掲示板の下の方にあっただけで、人の頭が邪魔でなかなか見えません。「もどきまぎするわ～」と思いつつ、何とか頭がずれた瞬間に番号を確認してほっと一息。すると、横から教え子が登場して、すぐに「どうやった??」と聞くと、「合格だと思いますが、もう1回番号を確認してみます」と言います。かばんの中のファイルを取り出し、自分の受験番号を確認し、落ち着いて、「合格です」。「おー、やったやないかー。おめでとう！」と私が教え子に言うやいなや、横のテニスサークルの勧誘の人が寄ってきて、勧誘攻めにあっていました。東大の合格発表に行く人は気を付けてください。合格と分かった瞬間にいろんなサークルが勧誘にやってきますので、家の人や学校の先生に連絡するのが遅れます。覚えておきましょう。

そして、番号が分かっていた教え子の確認を終えて、後は掲示板前を通りがかる教え子を見つけようと図書館の入り口くらいの高台に上がって探し続けた。すると、教え子を発見！やってきてくれて握手でおめでとうと言いつつ、合格の喜びを写真に収めようと、適正な撮影ポイントを探します。「やはり時計台でしょうね」との発言を受けて、教え子と時計台に向かいます。見事写真を撮って(強者の戦略 HP に掲載されている本田聖和くんです)、周りを見回してみると、またしても教え子発見！朝田さんと垣谷くんに出会います。2人のさわやかな写真も収めることができました。ここからじっくり教え子を待ち続けると、昨年東大に不合格だった教え子がやってきます。「今年は合格しました！」と言うではないですか！！いやーすばらしい。1年越しの合格です。ここでも硬い握手で合格を祝ってあげました。何人かに出会って満足し、再び掲示板に戻ろうとすると、宮崎大輝くんを発見。こちらも合格でした。さらに一安心です。そして、掲示板前に戻り松下先生と合流し、最後に東大グッズを買いに生協に行きました。すべての教え子に出会えたわけではないですが、何年も頑張ってきた成果が実った瞬間の最高の笑顔に立ち会えるこのときは、何度経験しても感動するすばらしい空間だと思います。みなさんも、東大を第一志望と思っている人は、ぜひ受験し、合格発表の場に足を運んで欲しいと思います。



掲示板の裏からの眺め



合格番号を貼り出す風景



発表開始直後の流れ



熱血応援団



図書館入り口からの風景



掲示板前の受験生